

TV サイドスピーカーブラケット SPM-10TV



取付説明書

ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、ヤマハ TV サイドスピーカーブラケット SPM-10TV をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用上の注意

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損傷のみが発生が想定される内容を示しています。

- ブラケットの設置は木ネジ(市販品)を使用してTV台にしっかりと固定してください。取り付け方が不十分なまま使用するとブラケットが転倒したり、落下したりしてけがの原因となります。取付説明書に従い正しく設置してください。本取付説明書に記載されていない使い方は決してしないでください。
- 木ネジ(市販品)はTV台の板厚にあわせて適切なものをご使用ください。ネジの長さが板厚より長いものをご使用になるとネジが貫通して、TV台の中に手を入れたときけがをする原因となります。
- 画面が回転式のテレビの場合は、テレビを回転させたときブラケットやスピーカーにあたらないようにしてください。
- ブラケットの設置場所は、必ず接地面が水平で安定した場所を選んで設置してください。不安定な場所に設置すると、倒れたりしてけがの原因となります。
- スピーカーコードを足などに引っかけないように、必ず壁等に固定してください。ブラケットが転倒してけがの原因となります。
- ブラケットには決してお子様等が寄りかからないようにしてください。ブラケットが転倒して思わぬ事故の原因となります。
- ブラケットの変色・変形などを防ぐため、直射日光の当たる場所、ストーブの近く等には、置かないでください。
- 柔らかい布でからぶきするだけで、美しさがたもてます。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんは、使用しないでください。

■ SPM-10TV 対応スピーカー

NS-10MM

NS-10MMT

NS-P620(メインスピーカー)

NS-P430(メインスピーカー)

NS-P230(メインスピーカー)

AVX-S80(フロントスピーカー)

DVX-S60(フロントスピーカー)

■ 付属品

パッキンA × 4
(VV777700)



パッキンB × 1
(VV777800)



六角レンチ × 1
(VV778000)



両面テープ × 2
(VV876500)



M4 ボルト × 4
(VB514900)



M4 平座金 × 4
(ET500040 黒色)



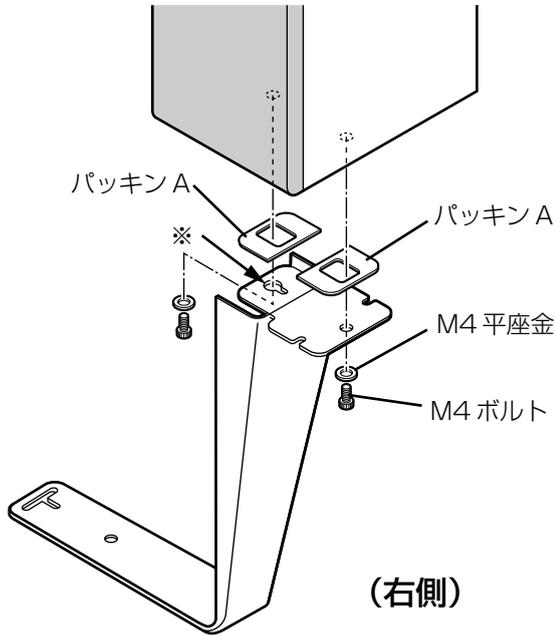
YAMAHA ロゴプレート × 2
(VV777900)



■ スピーカーの取り付け

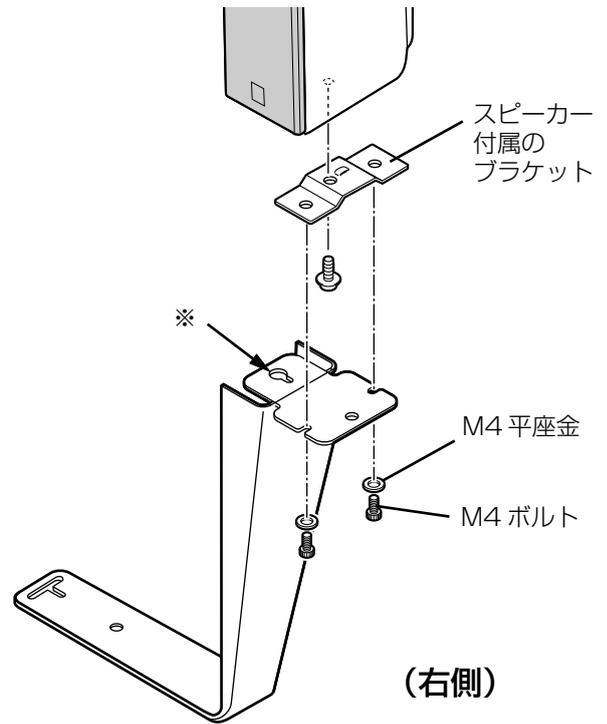
NS-10MM/NS-10MMT/NS-P620

1. 付属のパッキン A をブラケットに貼り付けてください。
2. スピーカーのテレビ寄り位置するネジ穴に付属のM4ボルトとM4平座金を直接取り付け、8割程度まで締め付けてください。
3. 締め付けたM4ボルトの頭をブラケットの※部の大きいネジ穴側に通し、小さいネジ穴側に移動させてください。
4. 残りのネジ穴にも付属のM4ボルトとM4平座金を使用して、下図のようにスピーカーをブラケットに取り付けてください。
5. 両方のネジ穴にM4ボルトとM4平座金を取り付けした後、M4ボルトを最後までしっかりと締め付けてください。



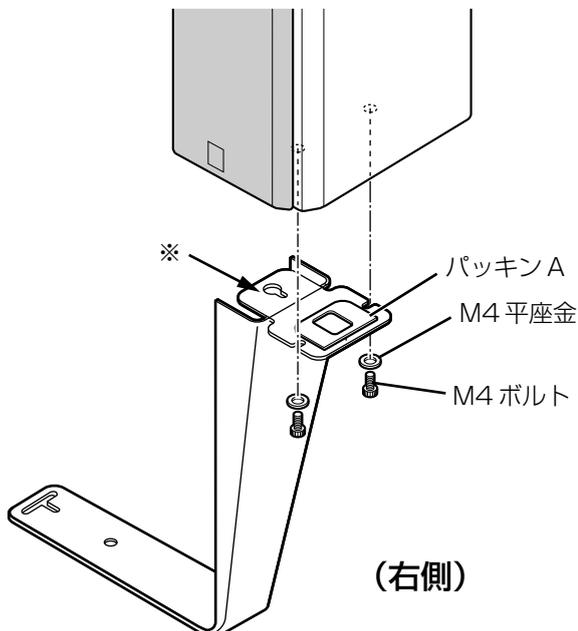
AVX-S80、DVX-S60、NS-P230

1. スピーカーに、スピーカー付属のブラケットを取り付けてください。(詳しくは、スピーカーの取扱説明書をご参照ください。)
2. 付属のM4ボルトとM4平座金を使用して、下図のように本ブラケットの切り欠き部にスピーカーを取り付けてください。
3. 両方の切り欠き部にM4ボルトとM4平座金を取り付けした後、M4ボルトを最後までしっかりと締め付けてください。



NS-P430

1. 付属のパッキン A をブラケットに貼り付けてください。
2. 付属のM4ボルトとM4平座金を使用して、下図のように本ブラケットの切り欠き部にスピーカーを取り付けてください。
3. 両方の切り欠き部にM4ボルトとM4平座金を取り付けした後、M4ボルトを最後までしっかりと締め付けてください。



MEMO

- スピーカーは、正面向に取り付けてください。
- パッキン A を貼るときは慎重に行ってください。貼り直しますと破れることがあります。
- ボルトの締め付けには、付属の六角レンチを使用してください。

■ スピーカーブラケットの設置方法

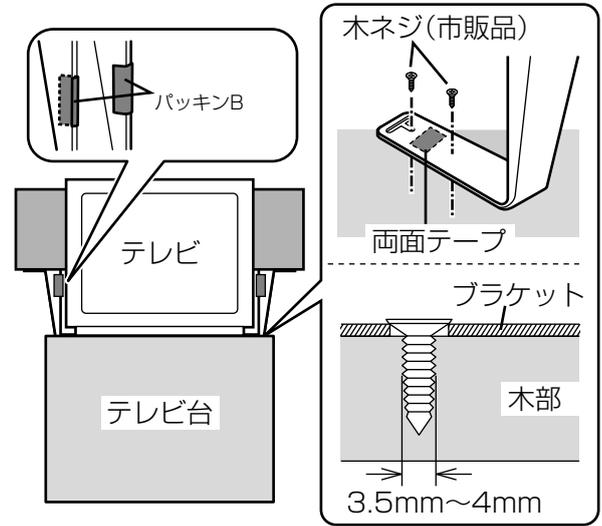
1. ブラケットまたはスピーカーがテレビと接する部分に、あらかじめパッキンBを貼り付けてください。(音のビリつき防止に役立ちます。)
2. 付属の両面テープ^{注1)}をブラケット底面(右図の位置)に貼り付けてください。
3. ブラケットをテレビ台に押し付けて両面テープで仮固定してください。
4. 木ネジ^{注2)}を使用してブラケットをしっかりと固定し、その上からテレビを置いてください。
5. 付属のYAMAHAロゴプレートの裏紙をはがし、ブラケットのお好きな位置に貼り付けてください。

注1) いったん貼り付けた後両面テープをはがす場合は、材質によっては化粧板がはがれたり、テープのあとが残ったりすることがありますのでご注意ください。

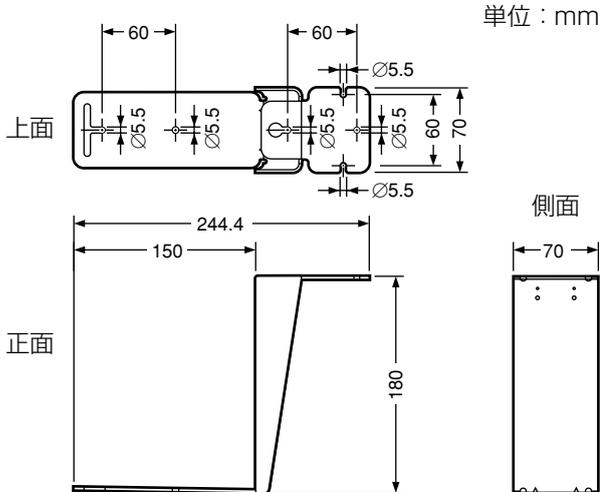
注2) 木ネジは付属されていません。市販の直径3.5mm～4mm程度の木ネジをご使用ください。

⚠注意

ネジを止める板の板厚が薄いものや、中が空洞の板の場合には、ネジが十分に効かないことがあります。そのような場合には本機を使用しないでください。



■ 寸法図



■ 仕様

材質	: SPCC
仕上げ	: 黒塗装
外形寸法 (W × H × D mm)	: 244.4 × 180 × 70
重量	: 0.5Kg/本

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を末永く、安心してご愛用いただけるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

● 保証期間

お買上げ日より1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● 修理料金の仕組み

- ◆ **技術料** 故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
- ◆ **部品代** 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
- ◆ **出張料** 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

● 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年(テープデッキは6年)です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 持ち込み修理のお願い

故障の場合、お買上げ店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へお持ちください。

● 製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※ 品番、製造番号はAV製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● スピーカーの修理

スピーカーの修理可能範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますので、エージングの差による音色の違いが出る場合があります。

● 摩耗部品の交換について

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品(下記参照)が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをお勧めします。摩耗部品の交換は必ずお買上げ店、またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

摩耗部品の一例

ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※ このページは、安全にご使用いただくためにAV製品全般について記載しております。

■ ヤマハAV製品の機能や取扱いに関するお問合せは

お客様ご相談センター

TEL (0570) 01 - 1808 (ナビダイヤル)

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHSからは下記番号におかけください。

TEL (053) 460 - 3409

FAX (053) 460 - 2777

住所 〒430-8650

静岡県浜松市中沢町10-1

ご相談受付時間 10:00~12:00, 13:00~18:00

(日・祝日及び弊社が定めた日は休業とさせていただきますのであらかじめご了承ください。)

■ ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問合せは

(ヤマハ電気音響製品サービス拠点)

北海道 〒064-8543 札幌市中央区南十条西1-1-50 ヤマハセンター内
TEL (011) 512 - 6108

仙台 〒984-0015 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
TEL (022) 236 - 0249

首都圏 〒143-0006 東京都大田区平和島2丁目1番1号
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
TEL (03) 5762 - 2121

浜松 〒435-0016 浜松市和田町200 ヤマハ(株)和田工場内
TEL (053) 465 - 6711

名古屋 〒454-0058 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ(株)名古屋流通センター3F
TEL (052) 652 - 2230

大阪 〒565-0803 吹田市新芦屋下1-16
ヤマハ(株)千里丘センター内
TEL (06) 6877 - 5262

四国 〒760-0029 高松市丸亀町8-7
(株)ヤマハミュージック神戸 高松店内
TEL (087) 822 - 3045

九州 〒812-8508 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL (092) 472 - 2134

愛情点検



★永年ご使用のAV製品の点検を！

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズが変形がある。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

ヤマハオーディオ&ビジュアルホームページ

<http://www.yamaha.co.jp/audio/>



ヤマハ株式会社

〒430-8650 浜松市中沢町10-1